

ワークカウンター洗面台

www.r-toolbox.jp

toolbox

目次

安全上のご注意	1
施工前の確認	2
付属部品の確認	3
施工方法	5
使用上のご注意／お手入れ方法	9

安全のために必ずお守りください

取り付け前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に取り付け、あなたや他の人々への被害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

株式会社 TOOLBOX

URL www.r-toolbox.jp
E-mail contact@r-toolbox.jp

本文中に使われている図記号の意味は次の通りです。



警告を無視した取り扱いをすると、
死亡や重症などの重大な結果に結びつく可能性があります。



注意を無視した取り扱いをすると、
物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。



気を付けなければ
いけない注意事項



やってはいけない
注意事項



しなければいけない
強制事項

安全上のご注意

設置前にご確認ください

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。

⚠ 警告

- 🚫 分解・改造はしない。
思わぬ事故の原因になることがあります。
- 🚫 浴室など高温多湿な場所や、水に浸かる可能性がある床面には設置しないでください。
キャビネットの劣化、電気用品を使用する場合は感電のおそれがあります。
- ❗ 電気工事・給排水工事は、関連する法令・規定に従って、必ず「有資格者」が行ってください。
火災・感電・漏水の原因になることがあります。
- ❗ 洗面キャビネットの据付けは、壁面に取り付け下地があることを確認し、設置説明書通り正しく行ってください。

⚠ 注意

- ❗ 排水器具・排水管の取付け、および給排水管の接続部分のシールは確実に行ってください。
- ❗ 移動などの際は、2人以上でしっかりと持ち上げてください。落下してケガをする恐れがあります。
※PP バンドを持って運ぶと、商品の重量でバンドが切れてしまう恐れがあるので、充分に気を付けてください。
- ❗ 組立設置完了後は、引出しがたつきやゆるみのないことを必ず確認してください。
落下し、ケガをするおそれがあります。
- ❗ ネジ類で固定する際は、締めすぎて空回りしたり、ネジの十字溝を破損して回しにくくならないようにしてください。
固定が不十分になり、落下してケガをする恐れがあります。

洗面台に組み込む機器（洗面ボウルや水栓など）に関する注意事項は、それぞれの取扱説明書、及び機器本体に表示されている事項を必ずお読みいただき、その指示に従ってください。

施工前の確認

■ 洗面台キャビネット本体

固定サイズ

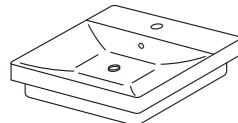
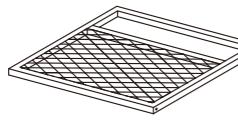
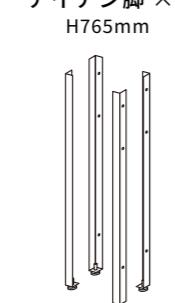
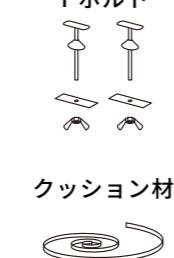
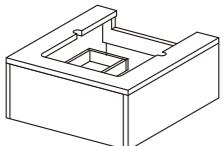
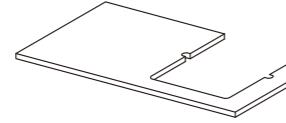
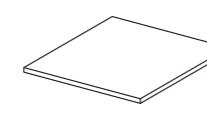
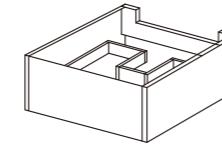
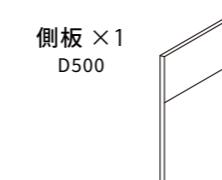
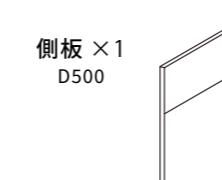
サイズオーダー

D500	W600	W1100～1500
D550	W750	W1400～1800

付属部品の確認

■ D500 の場合

● 洗面台・水栓金具

共通					
陶器 ×1 TOTO LS722C	エキスパンドメタル ×1 D500 W600	アイアン脚 ×4 H765mm	T ボルト クッション材	取手 ×1 W600	排水金物 ×1
					
W600 (固定サイズ)		W1100 ~ 1500 (サイズオーダー)			
天板 + キャビネット ×1 ※天板とキャビネットを組み立てて出荷します		天板 ×1	棚板 ×1	キャビネット ×1 D500	
					
L アングル (上) ×1 L アングル (下) ×2		L アングル (上) ×1	L アングル (下) ×2	側板 ×1 D500	
					

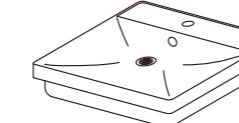
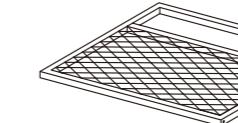
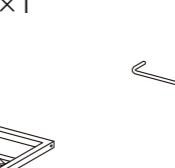
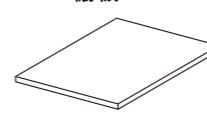
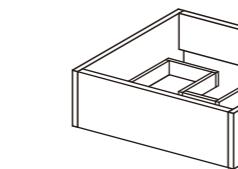
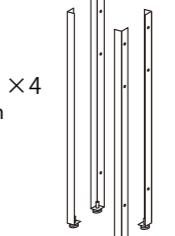
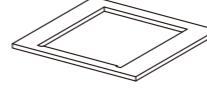
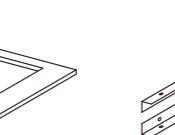
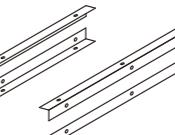
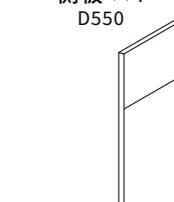
オプション：水栓／止水栓

● ビス類

				W600	W1100 ~W1500
①	低頭タッピングビス	M5X20	キャビネットに脚を取付け	8	8
①	低頭六角穴ボルト	M6X12	エキスパンドメタル棚取付け	4	4
◎	ナット	M6		4	4
①	トラスタッピングビス	M4X12	キャビネットと本体取付け		6
①	ナベタッピングビス	M5X50	洗面本体を壁に固定	2	2
◎	ワッシャー	M5		2	2
①	皿タッピングビス	M4X12	L アングル取付け、天板棚板固定	18	18
①	取付用ネジ	M6×20	取手取付	2	2
◎	ワッシャー	M6		2	2

■ D550 の場合

● 洗面台・水栓金具

共通					
陶器 ×1 カクダイ 493-182	エキスパンドメタル ×1 D550 W750	取手 ×1 W750	排水金物 ×1	排水金物 ×1	
					
W600 (固定サイズ)		W1100 ~ 1500 (サイズオーダー)			
棚板 ×1		引き出しキャビネット ×1 D550	アイアン脚 ×4 H765mm	テングテール ×1 セット	
					
W750 (固定サイズ)		サイズオーダー (W1400 ~ 1800)			
天板 ×1		天板 ×1	L アングル (上) ×2 L アングル (下) ×2	側板 ×1 D550	
					

オプション：水栓／止水栓

● ビス類

				W750	W1400 ~W1800
①	低頭タッピングビス	M5X20	キャビネットに脚を取付け	8	8
①	低頭六角穴ボルト	M6X12	エキスパンドメタル棚取付け	4	4
◎	ナット	M6		4	4
①	タッピングビスナベネジ	M3X12	キャビネットと本体取付け		4
①	ナベタッピングビス	M5X50	洗面本体を壁に固定	2	2
◎	ワッシャー	M5		2	2
①	皿タッピングビス	M4X12	L アングル取付け、天板棚板固定	24	24
①	取付用ネジ	M6×20	取手取付	2	2
◎	ワッシャー	M6		2	2

施工方法

■ 取り付け前の確認

- キャビネットの壁固定部分には、取り付け下地として厚み 12mm 以上の合板をいれてください。
- 給水・給湯管を所定の位置に取り出してください。
- 扉・引き出しの可動範囲にドア枠など突起物がないか、事前に確認をお願いします。
- 耐荷重：40kg まで

1 キャビネットの組立

事前準備 引き出しはあらかじめ全て取り出して、施行してください。

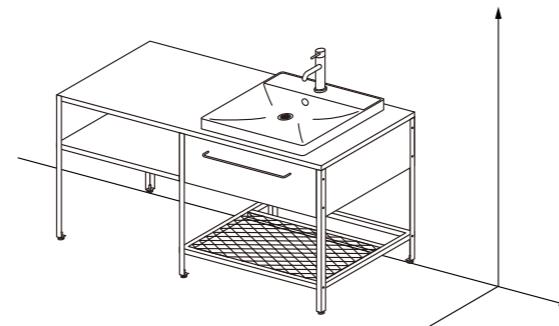
※ 取り出した後は傷がつかないように引き出しを養生の上に置いてください。

1 下地位置の確認・各基準線の墨だし

取り付け時の基準となる位置に墨出しをして、水準器で水平・垂直を確認してください。

取付用木下地がしっかりと取り付けられていることを確認してください。

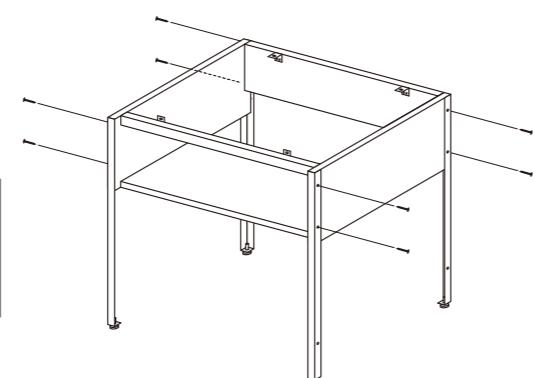
※ 取付用木下地は現場でご準備ください。



2 キャビネットの脚を取り付け

キャビネットを横に倒した状態で、キャビネットにアイアン脚をビスで取り付けます。

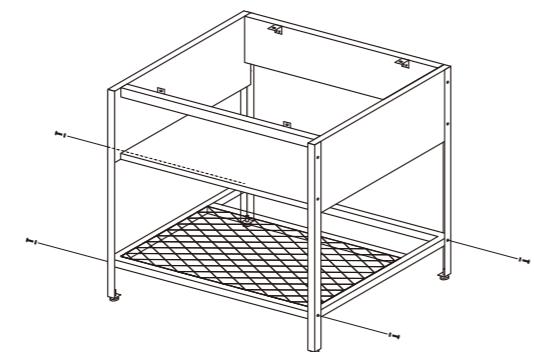
低頭タッピングビス
M5X20



3 エキスパンドメタルの取り付け

エキスパンドメタルを取り付け、ボルトとナットで固定します。

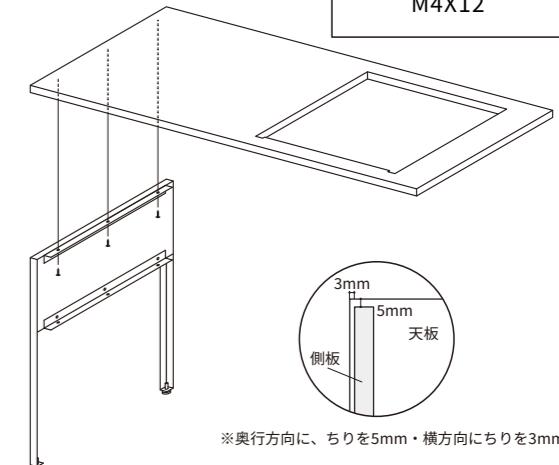
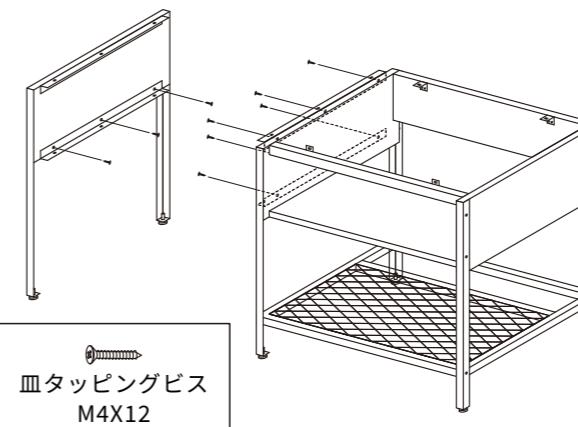
低頭六角穴ボルト
M6X12
ナット
M6



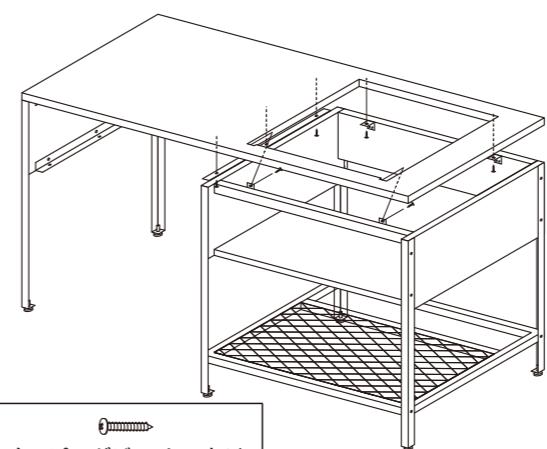
4 天板・側板を取り付ける

1. キャビネットと側板に L アングルを取り付けます。

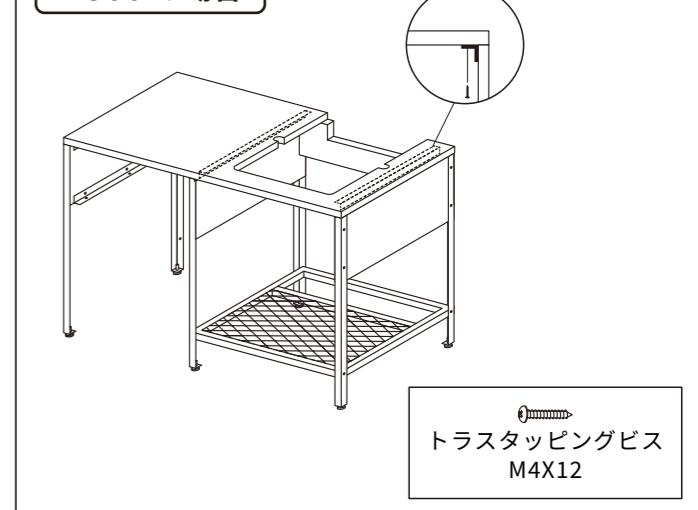
2. 側板と天板を固定します。



3. 2をキャビネットに固定します。

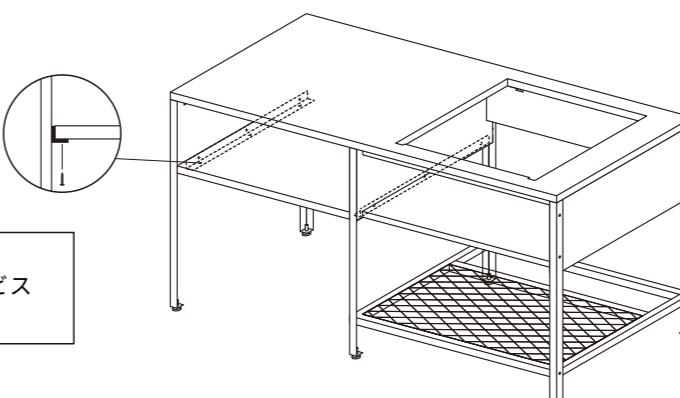


D500 の場合



4. 3に棚板を取り付けます。

皿タッピングビス
M4X12



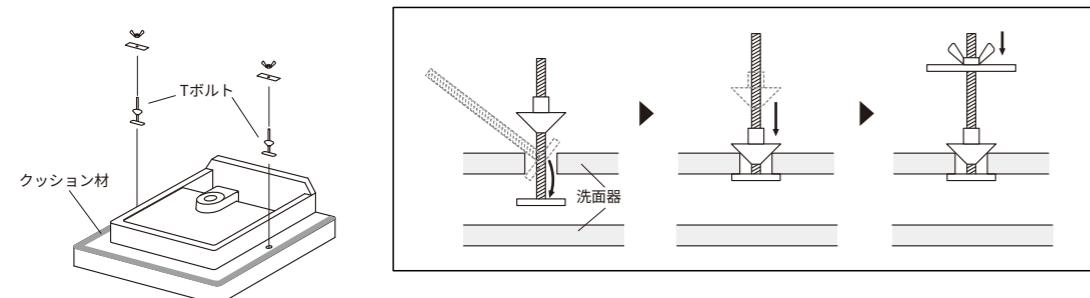
5 アジャスターの調整 水平がでていることを確認します。

2 洗面器の取り付け

D500 の場合

① 洗面器の取り付け準備

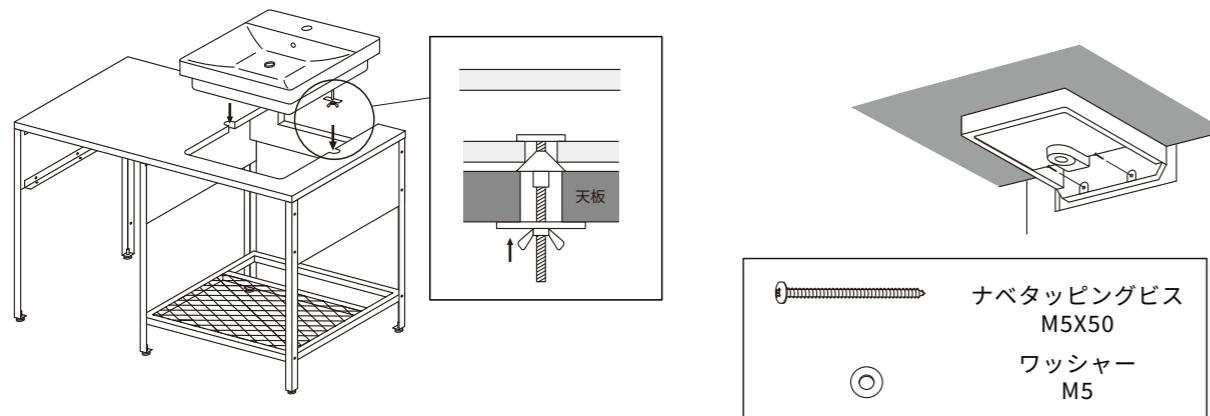
洗面器に、クッション材・T ボルトを取り付けます。



水栓および排水工具を洗面器に取り付けます。(各取付説明書をご覧ください。)

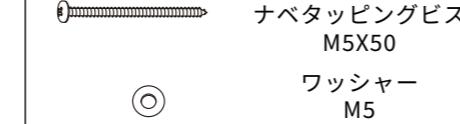
② 天板に洗面器を取り付ける

洗面器を天板に乗せ、T ボルトで固定します。



③ 洗面器を壁に固定する

ビスをうちます。



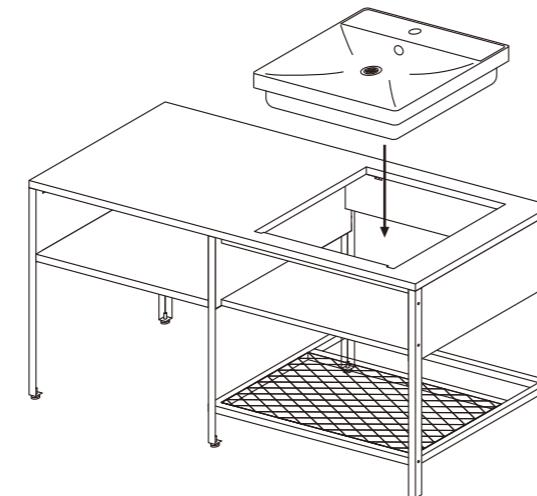
D550 の場合

① 洗面器の取り付け準備

水栓および排水工具を洗面器に取り付けます。
(各取付説明書をご覧ください。)

② 天板に洗面器を取り付ける

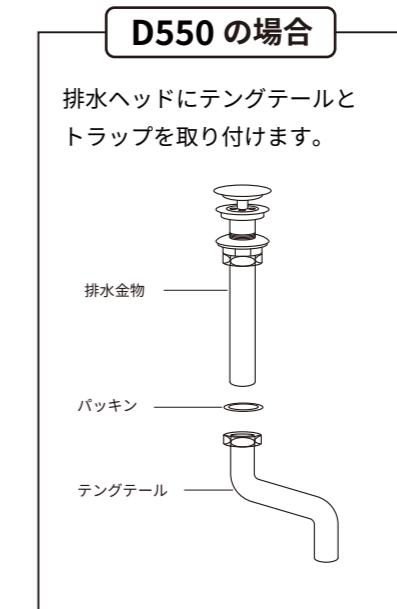
洗面器を天板に乗せ、シーリング処理をします。



3 水栓・排水金具の取り付け

① 排水ヘッドにトラップを取り付ける

メーカーの取付説明書をご覧ください。



② 水栓と止水栓を接続する

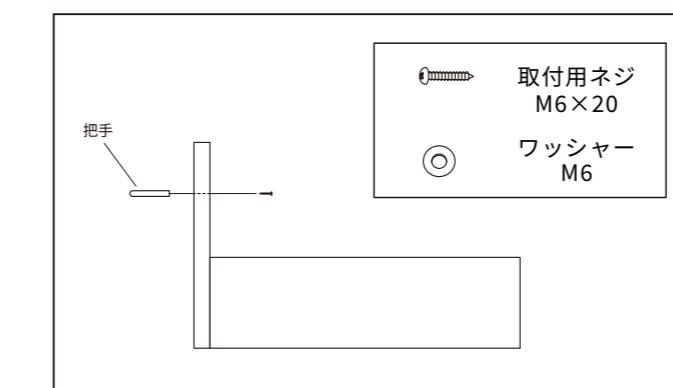
メーカーの取付説明書をご覧ください。

③ 水栓と止水栓を接続する

メーカーの取付説明書をご覧ください。

4 引き出しの取り付け

引き出しに把手を取り付け、キャビネットに挿入します。



使用上のご注意／お手入れ方法

■ 使用上のご注意

洗面台に組み込む機器（洗面ボウルや水栓など）に関する注意事項は、それぞれの取扱説明書、及び機器本体に表示されている事項を必ずお読みいただき、その指示に従ってください。

⚠ 警告

- 🚫 直射日光やストーブ、ヒーターなど熱が発生するものの近くに設置しないでください。
変色や変形、火災を引き起こす可能性があります。
- 🚫 洗面ボウルに熱湯をかけないでください。
温度変化により、ボウルが割れる可能性があります。
- 🚫 やかんや鍋など、高熱のものを直に置かないでください。
変色や変形、反りや割れの原因となります。

■ お手入れ方法

ワークトップ・シンクのお手入れ



布
スポンジ

水を含んだ布またはスポンジで水拭きし、乾いた布でから拭きしてください。

汚れがひどいときは、布またはスポンジに水で薄めた台所用中性洗剤を付けて汚れを落とし、水を含んだ布で洗剤を拭き取ってください。



たわしなど



シンナーなど

ナイロンや金属たわし等の硬い物を使用すると傷の原因になりますので、絶対に使用しないでください。

アルコールやシンナーなどの薬品は使用しないでください。

⚠ 注意

- 🚫 カウンターにぶら下がったり、乗ったりしないでください。
破損や怪我をする恐れがあります。
- ❗ 毛染液、マニキュア液、化学薬品などがついた場合は必ずすぐに拭き取ってください。
変色、変形の原因となります。
- ❗ 天然木は日光だけでなく照明器具など光の影響によって色が変化する可能性があります。
天然木の特性です。
- ❗ 組立設置完了時はがたつきやビスのゆるみなどがないことを確認してください。
落下や転倒の原因となる可能性があります。